



クローバー



令和3年度 尾道市立向東小学校 第4学年 学年通信 令和3年12月6日(月) No.15

Good 作文賞



心温まる二つの作文を紹介します。

学年目標である「まわりの人のことを考えて行動する」、「自分から積極的に行動する」という心が育っており、とても頼もしく感じます。残り3ヶ月、5年生に向けてさらに成長する姿が楽しみです。

練習の成果が発揮できた発表会

十一月三十日火曜日に音楽発表会がありました。この日のために、約二、三ヶ月の間、練習をがんばってきました。

ぼくは、音楽発表会は大成功だったと思います。なぜなら、ならびの時はす早く動いていた、合唱の「今日から明日へ」では、一番のサビは手話無しにしたり、リコーダーのペースがとても速くなるから指揮者を見たり、合奏で動きを付けたりなど、色々と先生から言われたことを全て守れたからです。しかし、このようにカンペキにするためには自分だけではダメだったという気持ちをわすれてはいけないと思います。高橋先生、新宅先生、田中先生、校長先生、教頭先生、六年生など協力してくださった人のおかげで音楽発表会が大成功したと考えることもできると思います。高橋先生はリコーダーと合唱の指揮をしてくださり、新宅先生はリコーダー、合唱のピアノと合奏の指揮をしてくださり、田中先生は、歌と合奏の指導をしてくださり、校長先生と教頭先生は改善点を教えてくださいました。六年生は体育館のそうじとマットしき、楽器を運んできてもくれました。そんな人たちの協力で、今日の音楽発表会はできているんだなとぼくは思います。

来年はマスクを外して大きな声で合唱したいです。

心に残ったこと

わたしが四年生になって心に残っていることは、「いいところ見つけ」です。いいところ見つけとは、くじで引いた番号の人のいいところを見つけて、お手紙に書いて渡す活動です。

いままでは友達と過ごしていてもそんなに気にして相手のことを見ていなかったし、クラスの中でもまだよく知らない子もたくさんいました。でも、この活動することになって、いろいろな人と話をするきっかけになったし、注意深く相手のことを見られるようになりました。

わたしがたくさんのお手紙をもらってうれしかったことは、サニーレタスのお世話をきちんとしているところをだれかが見てくれていて、ほめてくれたことでした。わたしのいいところをいつの間にか見られていることがこんなにもほっこりした気持ちになれるんだなと思いました。ほめてもらうと、サニーレタスのお世話も楽しいし、やる気も出てきました。この活動は、自分もやる気になったり、自信がついたり、相手のことを知りたいと思って、しみじみ気持ちになったりしました。おかげでいいところをたくさん見つけるのが早くなり、とく意になりました。

最初は、相手に伝えるのがはずかしかったけれど、だんだんすなおに言えるようになってきて今はできるだけ相手のいいところを見つけて、言葉で伝えるようにがんばっています。